



TCA ニュース

＝2010年8月発行＝【No. 237】

発行 東京サイクリング協会 広報委員会

<http://tokyo-cycling.web.infoseek.co.jp> 〒104-0061 中央区銀座7-15-11-1201 Tel・Fax 03-3541-6540

サイクリストの五楽 ①輪楽・自転車を楽しみ ②行楽・旅を楽しみ ③道楽・道を楽しみ ④友楽・友を楽しみ ⑤遊楽・遊びを楽しむ



<まつかさクラブ>の企画 一泊二日バス&サイクリング旅行

TCA会員<まつかさクラブ>から一泊二日のバス（サイクリング）旅行のお誘いがあります。

- ▶ 催行日時：2010年10月23日（土）～24日（日）
23日（土）午前7：00分上野公園口からバスで ⇒ 中央高速経由 ⇒ 甲府市
付近の信玄公遺跡・フルーツ公園など観光・昼食 ⇒ 諏訪大社上社本宮 ⇒
SUWAガラスの里 ⇒ （自転車組み立て、ラン・スタート） ⇒ 時計周り
で諏訪湖畔一周 ⇒ 「かたから諏訪湖ホテル」泊まり
24日（日）9時ホテル発 ⇒ 下諏訪経由 ⇒ （美ヶ原・霧が峰・ビーナス
ラインなど）高原ドライブ ⇒ 道の駅・JAなどで買い物・昼食 ⇒
上野公園口へ16時頃帰着予定
- ▶ 旅行費用：お一人 約¥32,000
- ▶ 申し込み：9月5日頃までに、
- ▶ 問い合わせ：電話・Fax；03-5932-5400 茅野 純
- ▶ その他：*自転車は全てバスに輪行袋搭載
*ホテルは皇族ご用達・洋風建築千人風呂
*宿泊は家族・ご夫婦・友人同室、4人まで
* 自転車ナシでもご参加歓迎

~~~~~

### 事務局からのお知らせ

#### ■ 四谷警察署の安全教室に協力要請が来ています。

9月12日（日）午後1時から3時の間、絵画館前で変り種自転車の試乗支援にTCAへ10名程度の協力要請が来ています。弁当が支給されるそうなので食べながら打ち合わせが出来ると思います。お手伝いいただける方は、事務局まで連絡ください。

#### 訃報

前副会長の日向宏之さんが去る7月21日、逝去されました。（享年74歳）

謹んでご冥福をお祈りいたします。

日向さんは、永年に亘り当協会の専務理事、副会長、相談役を務めていました。

【7月末現在 会員数379名】

# 日向宏之氏への追悼

TCA会長 加藤 元彦

TCAが佐近会長時代からの永い間、輪友であり、個人的には常に視野の広い全体を考慮する温和で有り難き友人、TCAの仲間からは常に尊敬されていた心豊かな良識の人柄の日向宏之氏が7月21日に逝去されました。

奥様から電話でご逝去を知らされたのは初七日過ぎでした。

肺の機能が徐々に衰えてゆく難病指定の病魔に侵されてご自分でも覚悟されていたのでしょう。

数ある自転車をおいしい友人に次々渡されていたことをTCAの仲間からそれとなく聞いてはいました。

一時期、TBSニューヨーク支局長として赴任され我々は淋しい思いをしましたが、帰国後はTCAの専務理事として年々煩雑で忙しくなるJCAとの連絡・行事に献身的に時間を割いて我々の為に働いてくださいました。

自転車についての蘊蓄は深く、ご自分からは話出さないが、一度質問すると話が進むほど博学で興味深くなんでもよくご存知でした。

競輪についてもその知識博学なことは驚くばかりでした。

個人的には若い頃、何度も地方のセンチュリーランに参加しました。今でも一緒に走っている姿を、つい昨日のように思い出します。

日向さん、いつまでもいつまでも私達TCAのサイクリスト仲間を天国から見守っていてください。安らかなご冥福を心からお祈り申し上げます。

# 日向宏之さんを偲ぶ

TCA専務理事 北川 常夫

昭和48(1973)年から始まったサイクルOLに夢中になり、翌昭和49(1974)年からの全国大会にも磯部君と何回か出場していた。

最後の頃になってできた年長者の部門に東京代表で日向さんが参加していた。フット(徒歩)のOLもやっていて、そちらのほうはサイクルOLより盛んなので結構参加していたようです。

TBSのプロデューサーで七人の刑事も担当しているとのことでテレビを見ていたら最後の画面中央にプロデューサー日向宏之の名前が出てきて感動したことを覚えている。

OLの全国大会も8回で終わり、TCAでもOLを開催しなくなった時に、日向さんが柿生の自宅を拠点にして有志の練習会を実施してくれた。

ところがニューヨークへ転勤になってしまい、会えなくなりました。

その後、帰国して戻ってこられたので、平成10(1998)年からTCAにも復帰していただいた。

平成12(2000)年にはTBS緑山スタジオを手配して、周辺をゲレンデにしてサイクルOLをTCAとして開催してくれた。その後を引き受けて、夢の島・パレスと3年ほどサイクルOLの行事として続けた。

平成14(2002)年に専務理事になっていただいて3期6年間続けられ、その後を引き継いだ。

平成15(2003)年には、東京でもセンチュリーを開催したいと相談して荒川をゲレンデとしてハーフを開催し、この企画については春・秋と現在まで続いている。

ハーフ(80km)、フル(160km)以外でもスリークォーター(120km)でも良いとか、「ラン」より「ライド」の名称にするべきだというのは日向専務に指摘されたことである。

昔は東大の馬術部だったそうで、乗馬から競馬・競輪にも詳しく、大宮政志さんとの交流からバンク走行(バンクトライアル)も立川で復活させてくださった。

平成17(2005)年には、70歳を前に「役者になった。」と舞台やテレビに出るようになった。

協会の活動を続けていく中で、常に安心して何でも相談でき精神的な支えになってくれていた。処分するからとEIMEIのピストフレームを貰ったので、完成車に仕上げている。

いつも乗っていた緑色のSILKロードは、自普協の渋谷さんが引き取ったそうである。

難病になり、めっきり体力が衰えて歩くのもつらそうな様子を見た時には無性に悲しくなった。

仕方の無いことで我々には何の力にもなれず、いつかは覚悟をしなければならないとは思っていたが、やはり受け入れ難く納得がいかない。

常任委員会の後、岡田で飲んでいてリアルタイムで9.11のテレビ映像を最初に気がついて指摘したのは、まさしくこれまでのテレビマンとしての経歴の為すところだったのかも知れない。

呑んだ最後の注文の「おにぎり」を、おかかの選択をしたら「ねこが食べるものだろ！」と笑って指摘された。

以後、こちらも意地になって注文したり別のメニューでしゃけにしたりして常に意識していた。

後に山本さんから「猫は醤油の味付けをしない」と反論を教えてもらったが伝えることができなかった。来世で追いついたら真っ先に言ってやろう。

享年74歳、お疲れ様でした。安らかに。

## 日向さんとの思い出

TCA会員 馬場 孝

日向さんとの出会いは昭和50年頃と思いますが、私の先輩から紹介してもらってからですから随分長い付き合いになります。

よく自転車の練習もしましたが、奥多摩の檜原方面にも数回行ったんですが、日向さんに「馬場さんはプロだけど坂道はあまり強くないですね」と云われた事が有ります。

本当に坂道は苦手で、今でも歩いていても坂道を見ると大変だなあーと思ってしまいます。

食事も行ったんですが、こちらはスポーツやってますから大食いの方ですが、日向さんも結構な健啖家でしたね。

日向さん 先に行ってしまいましたが、年代も同じですが私はゆっくりゆっくり行きますから、そちらに行ったら又檜原の山でもゆっくり登りましょう。

ご冥福をお祈りします。

## 日向さんの思い出

TCA会員 山本 雅通

- ・「おちやのこさいさい」

深大寺の国宝弥勒菩薩を眺めて「すごい！奈良時代によくできたな」

大仏を作ったのだから、これぐらいの物「おちやのこさいさい」

- ・「羊羹大好き」

荒川ハーフセンチュリー80kmの試走でコーラを飲みながら「中州のエイドで出来たら羊羹を出したい。」と言ったら。

「羊羹それいいね。羊羹大好きぜひ。」

ただし、羊羹は高いので十円まんじゅうになってしまいました。

そういう日向さん大好きでした。



## JCAサイクリング・インストラクター 養成講習会に参加して

TCA会員 北野 良

8/7・8/8とサイクリングインストラクターの養成講習に参加させていただきました。

このサイクリングインストラクター養成講習は指導者として小グループを統括して共に楽しむ能力を有し、基礎的な理論と技術を持って地方協会のイベント活動に積極的に参加するJCA(又は各地方協会)会員を養成する講習で、今回は初日の午後から京王閣でインストラクターになるにあたっての心構えや新しくなった法規、翌日は京王閣から神宮外苑サイクリングコース→パレスサイクリングと実走を行い、パレスサイクリングではタンデムのパイロット講習を受けました。



1日目講習会場の京王閣にて

方に対しての情熱、考えに直に触れることができました。

夜は豪華な食事の後、懇親会。受講者の方やインストラクターの方と交流が出来、本日より一緒に受講し、宿泊も同室だった中西さんとも親睦を深めることが出来ました。なんと、中西さんは住んでいる最寄り駅が一緒でした!(^^)。これまでとは違ったサイクルライフがすごせそうな予感がします!!

翌2日目は小規模集団による実走。この日も昨日以上のインストラクターの方々が参加され、受講者の実走の道案内をされておりました。

実際の走行ルートは平坦な道が多く(住宅街なども通りましたが)、比較的マイペースで走ることが出来ましたが、ちょっとした私の失敗も…

走行途中で、自転車走行レーンを確認。大分自転車への配慮がされているようです。ただ、いまだに走行レーン上に停められている路上駐車が少しでも少なくなれば、より走りやすくなるのではないのでしょうか?たとえば、自転車走行レーンに停められている自動車には100%違反切符切る→路上駐車減になるといった方程式は成り立たないのでしょうか?

新宿から神宮外苑サイクリングコースまで、行き昼食。その後パレスサイクリングへと自転車を走らせ、タンデムパイロット講習を受けました。私は生まれて初めてタンデムに乗りましたが、想像していた以上に技術が必要だと痛感。乗せた人を飛ばさないように乗るのが以下に難しいことかを体感しました。機会があれば積極的に修行をしたいと思います。

今回の講習で、法規・集団による走行におけるインストラクターの意義・タンデムなどいろんなことを勉強させていただきました。また、専務理事の北川さん、事務局の中村さんをはじめとしたインストラクターの方々が今回の講習を開催するに当たっての綿密な計画があったからこそ、今回の講習会で怪我人もなく、無事に終わることが出来たのだと思います。

これから私もインストラクターの一員として認めてもらえるようにがんばっていきたく思います!

座学では実際に改正された法規を重点的に実際の事故例を踏まえながら勉強をし、良くある交差点での走り方等についての議論がされました。

議論では我々受講者がもっと意見交換をするべきなのですが…参加されていたインストラクターの方々の意見に納得するばかりで私はずっと聞いているだけに終わってしまいました…(泣)。せっかくの機会だったので、もっと自分の考えも出せたらと思いました。

初日はいろんなことを勉強させていただき、またインストラクターの自転車及び自転車の乗り



2日目の集団実走



パレスサイクリングで無事講習を修了